

# 水戸市の消費者物価の概況

＝昭和40年1月分＝

1月の水戸市の消費者物価指数は総合で131.1となり、前月に比べて3.7%の上昇となった。これは前月安値を示した野菜が品薄のため、47.4%増と反騰したことと、1月からの医療費緊急是正と消費者米価の改訂などにより、保健衛生費が13.8%、穀類が10.5%と上昇したのが

大きく、被服も3.4%の上昇となつたためであるが、一方乾物(-21%減)、乳卵(-5.3%減)、菓子果物(-2.1%減)などは下落している。

また、野菜、魚、果物など生鮮食料品を除いた指数でも2.4%の上昇となつている、

水戸市の消費者物価指数

昭和35年=100

	総合	食料	穀類	その他の食料	住居	光熱	被服	雑費
昭和39年1月	120.3	121.2	110.7	125.2	121.2	100.6	124.6	120.2
"    12月	126.4	128.3	114.5	133.7	125.5	105.2	132.6	123.9
40年1月	131.1	134.1	126.5	137.1	126.1	105.2	137.1	128.9
対前月比(%)	3.7	4.5	10.5	2.5	0.5	0.0	3.4	4.0
前年同月比(%)	9.0	10.6	14.3	9.5	4.0	4.6	10.0	7.2

これを費目別にみると

食料指数は

134.1となり、前月の128.3に比べて4.5%の上昇となった。これは米価の値上がりがあつたことと、野菜が品薄となり、キャベツ、れんこんなどを除いて全般に値上りしたためで、かれい、ぶり、たこなどの生鮮魚介も大きくはね上り、調味料でも味噌が値上りした。反面、乾物のうち前月まで高値を示していた干しりのりが大きく下落したのが目立ち、干ししいたけ、干びょうなども若干値下りした。なお乳卵では鶏卵、果物ではりんご(国光)が値下りしている。

住居指数は

126.1と前月の125.5に比べ、0.5%の微騰となった。

光熱指数は

105.2と前月と保ち合いとなつたが、対前年同月比では4.6%の上昇となつている。

被服指数は

137.1となり、前月の132.6に比べ3.4%と最近にない上昇を示した。これは背広冬服、学生服(大学・中学)婦人セーター、男子服、合シヤツ、ズボン下、靴下類、毛布などの冬物衣料と仕立代に値上がりがあつたためである。

雑費指数は

医療費の緊急是正があつたことと、映画観覧料、レターペーパーにも若干の上昇があつたため、128.9となり前月の123.9に比較して4.0%上回つた。

消費者物価指数(大分類別)

水戸市 昭和35年=100

年 月	総合	食料	住居	光熱	被服	雑費
昭和35年平均	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
36年 //	105.7	106.6	110.7	99.5	102.6	104.0
37年 //	111.2	110.5	118.4	103.4	113.1	110.6
38年 //	119.5	121.1	119.4	104.1	120.8	118.7
39年 //	124.0	126.7	121.9	103.8	125.8	122.4
昭和39年1月	120.3	121.2	121.2	100.6	124.6	120.2
2月	119.7	121.3	121.6	100.5	118.5	120.4
3月	121.8	124.3	121.6	104.5	120.9	120.7
4月	122.3	123.1	121.2	104.5	126.9	122.9
5月	122.7	125.0	120.7	104.5	122.6	122.8
6月	122.8	124.7	121.6	104.0	125.2	122.6
7月	123.8	126.9	121.3	104.0	123.2	122.6
8月	125.5	130.1	121.2	104.0	122.4	122.7
9月	126.1	130.1	121.1	104.0	127.7	123.3
10月	129.8	135.3	123.0	104.5	133.2	123.4
11月	126.6	129.6	123.2	104.5	131.3	123.6
12月	126.4	128.3	125.5	105.2	132.6	123.9
昭和40年1月	131.1	134.1	126.1	105.2	137.1	128.9